

事態終息が見えた段階での本県独自の経済対策

- ① 県内の飲食店やホテル等の宿泊施設などで利用できるプレミアム付き商品券の発行
- ② 飲食店での支払に利用できる割引クーポンを発行し、県内消費を活性化
- ③ 県民による県内の宿泊施設等の利用促進(宿泊料助成)
- ④ 新型コロナの影響により中止したイベントに代わる新たなイベント等に対し助成
- ⑤ かごしま地産地消推進店、県内量販店と連携した農林水産物の消費拡大キャンペーンの実施

新型コロナウイルス感染症拡大により、県民生活・県経済へ大きな影響が及んでいる。
こうした状況を踏まえ、県では、第1弾の緊急対策に引き続き、県民や事業者の声に寄り添い、切れ目なく各般の施策を展開するため、緊急に県として講じる対策を下記のとおり策定した。
今後も、国による対策とも連動しながら、各般の対策を機動的に、切れ目なく展開していく。

1 中小企業への更なる支援

- ① 新型コロナウイルス関連緊急経営対策資金(200億円)を要件緩和し、実質無利子化
※ 無利子化の対象について、県独自で4千万円まで引き上げ(3千万円まで3年間、3千万円超は1年間)
- ② 感染拡大により資金繰りに影響を受けている事業者等に対する県の補助金等について、交付時期の前倒しを実施
- ③ 新型コロナウイルス感染拡大を受け中止となった合同企業説明会に代わる支援として、Webを活用した合同企業説明会を開催
- ④ 地場の中小企業者等が行う販売促進の取組のうち、既存の顧客・商圈を超えた販路開拓など、他の事業者のモデルになるような効果的な提案を支援

2 現時点で講じる需要創出・消費喚起策

- ① 飲食店等が新たにデリバリーやテイクアウトに取り組むための初期費用(容器購入費、配送車リース料等)を補助
- ② 販売機会が減少した鹿児島黒牛、ブリ・カンパチなど本県特産品の販売促進に向け、県特産品協会のHPのリニューアルや大手インターネットショッピングモールを活用したWEB物産展を開催
- ③ 県内の特産品の消費拡大のために、ふるさと納税による返礼品等を充実

3 子育て世代・こどもへの支援

- ① 県立特別支援学校の児童生徒及び教職員に対する備蓄用マスク(4万枚)の配布
- ② 子ども食堂の開催に代えて、弁当配布などにより子どもたちに食事を提供する子ども食堂の活動を支援

4 感染症対策の充実

- ① 離島の空港等に加えて、鹿児島港において、サーモグラフィーを設置するなど、離島の水際対策を強化
- ② 感染者が滞在したことが判明した施設等の消毒費用の補助
- ③ 入院治療が必要ない感染症患者在、遠隔で医師の診療等を受診できるように必要な機器の整備に対して補助
- ④ 離島の感染者を搬送する際の2次感染を防止する感染症患者隔離搬送バッグを保健所に配置
- ⑤ 感染症指定医療機関や接触者外来における今後の外来患者の増に対応して必要となる非接触型の体温計などの備品を増強
- ⑥ 旅館、ホテル等での衛生管理に関する従業員研修への講師の派遣等